



NEW: multifunction

The new, large dietary range



A green rectangular box containing two circular icons and text. The left icon shows a white stomach and intestines inside a circle, with the text 'HOCH VERDAULICH' above and 'HIGHLY DIGESTIBLE' below. The right icon shows a white kidney and bladder inside a circle, with 'HARN-PH 6,5-6,8' above and 'URINARY PH 6,5-6,8' below. A white plus sign is between the two icons. Below the icons, the word 'INTESTINAL' is written in large, bold, white capital letters, and '胃腸ケア' is written in smaller white Japanese characters below it.



個々の臓器の病気は獣医によって診断された後、適応する処置を開始します。

その際、薬での治療に加え、多くの病気の治療には適切な食事療法が不可欠です。早期治療がなされるようにはなりませんが、今日ではネコの寿命自体が伸びているため、病気のネコの数は増えています。また、同じネコが複数の病気を同時に患うケースがここ数年増えてきました。

このような場合、両方の病気に同時に対処できる食事を与える必要があります。

NEW:multifunction

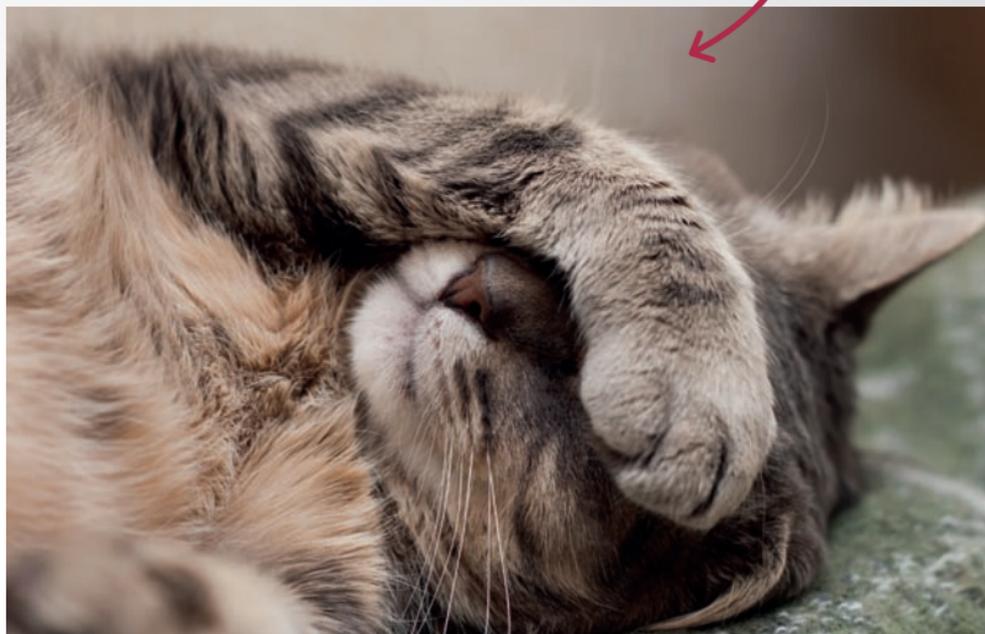
INTEGRA®PROTECT Multifunctionはこのようなケースをターゲットにしています。このシリーズは同時に2つの病気に対処することが出来るネコのための食事を提供しています。両方の病気に同時に対処できるよう、特定の栄養要素を考慮し、これまでの療法食のレシピを改善して作られています。

アニモンダの高い嗜好性はこのシリーズでも失われていません。多くの病気は残念なことに食欲不振と同時に起こります。**INTEGRA®PROTECT Multifunction**はおいしい食事のままです。

また、病気に苦しんでいる間、ネコの生活の質は維持できれば良いというのではなく、むしろ改善させてあげるべきです。そこで、**INTEGRA®PROTECT Multifunction**は複雑なネコの好みに合わせて食の選択肢を増やすためウェットフードとドライフードを提供しています。

個々のネコのニーズと好みを考慮し、バラエティ豊かな商品を新しく開発しました。

Two Problems ...
2つの問題を...



One Solution!
1つで解決!



INTEGRA® PROTECT Intestinal(胃腸ケア)は急性の下痢の症状があるネコのため特別に開発された療法食です。消化しやすい内容物は消化器官にストレスを与えません。電解質含有量を増やし、損失分を補填しバランスをとります。このフードは、同時にストルバイトとシュウ酸カルシウム結石の形成を防ぎます。

Is diarrhea a disease?

下痢と嘔吐は、胃腸の疾患における2つの最も重要な症状で、獣医を訪れる最も一般的な理由の1つです。ほとんどすべてのネコはその生涯の中で下痢や嘔吐に苦しむことがあるでしょう。

下痢には多くの原因が考えられます



What is diarrhea?

下痢に苦しむということは、未形成または液体状の糞便の排泄を意味し、色は茶色や緑色などが有り得ます。また、軟便には血液や粘膜が含まれている可能性があります。

獣医は糞便の量、頻度、色についての情報を得ることができれば、問題が小腸と大腸どちらにあるのかを判断することができます。

正しい診断には以下の質問への回答が重要です

- 頻度は？
- 色は？
- 硬さは？
- 量は？
- いつから始まったか？
- 何を食べたか？
- 腸の不調具合は？

Nutrition with diarrhea!

治療は主な原因に応じて行う必要があります。症状が軽度の場合、食事以外の生活は通常の状態を維持したままネコには24時間から48時間何も食べさせないようにし少量の水のみを与えます。この「腸の休息」は消化されていない栄養素を減らし、腸の粘膜を回復させるために必要です。

その後の食事療法は、食事をしっかりと摂取できるようになるまでゆっくりと順応させます。ほとんどの場合、1日を通して少しずつ小分けに食事を提供する方法を取ります。より長い断食は腸内細菌叢、および腸粘膜に有害な影響を及ぼすのでおすすめできません。



Protecting, supporting
... Excellent tasting!

INTEGRA® PROTECT Intestinal(胃腸ケア)は適切な栄養補給に適しています。**非常に消化が容易な動物性タンパク質と良質の炭水化物を供給**し、適度な脂肪含有量で胃の内容物の排出を促進します。

また、フードをより消化しやすくするために、**食物繊維(粗繊維)の含有量をできるだけ減らしました**。そして、**電解質、特にナトリウムおよびカリウムの含有量を増やし**、下痢による損失を補います。

これらの腸内環境の再生に必要なすべての栄養素を補給することで腸内細菌叢の修復をサポートします。

ネコが下痢だけでなく、**ストルバイト**または**シュウ酸カルシウム結石**で苦しんでいる場合、適切な食事は見つけにくいものでした。そこで**INTEGRA® PROTECT Intestinal**(胃腸ケア)は適切な解決策を提供することができます。

バランスのとれたミネラルの含有量と、適切なマグネシウムとリンの供給により、理想的なpH値である6.5~6.8の尿を保ち、ストルバイトおよびシュウ酸カルシウム結石の形成を防止します。



Wet food . 100g dish



胃腸ケア ウェットフード

肉類（七面鳥のみ）、
シリアル（ライス）、
ミネラル
※消化吸収の良い原料
七面鳥、ライス

推奨給餌量：

体重	1日あたり
3 kg	170 - 225 g
4 kg	200 - 270 g
5 kg	230 - 315 g
6 kg	265 - 355 g

分析値:

OM=素材そのままの状態
DM=素材を乾燥させた状態

		per 100 g OM	per 100 g DM
タンパク質	%	12	60,0
脂肪	%	4,4	22,0
粗繊維	%	0,3	1,5
粗灰分	%	1,8	9,0
窒素除外抽出物	%	1,5	7,5
水分	%	80	
乾物	%	20	
代謝可能エネルギー	MJ	0,38	1,9
代謝可能エネルギー	kcal	92	460
カルシウム	%	0,24	1,20
リン	%	0,19	0,95
マグネシウム	mg	17	85
ナトリウム	%	0,25	1,00
カリウム	%	0,25	1,25
塩化	%	0,22	1,10
硫黄	%	0,16	0,80
ビタミンA	IU	400	2000
ビタミンD3	IU	20	100
ビタミンE	mg	3	15,0
タウリン	mg	90	450,0
リノール酸	g	1	5,0
カルシウム：リン比率		1,26:1	
尿pH		6,7	

推奨使用期間：1～2週間。急性の下痢から回復するまで。使用開始前に獣医師のアドバイスを受けることをお勧めします。

推奨給餌量:

ウェットフードとドライフードを組み合わせた場合。

体重	ウェットフード (1日あたり)	ドライフード (1日あたり)
3 kg	100 g	27 g
4 kg	100 g	38 g
5 kg	100 g	47 g
6 kg	100 g	56 g

Dry food . bags

Available in 300 g



胃腸ケア ドライフード

鳥肉粉（低灰分）、ライス、コーン、
加水分解鳥タンパク、
鳥脂肪、牛脂肪、ビートパルプ、
鳥レバー、サーモンオイル、
乾燥全卵、塩化ナトリウム、
フラクトオリゴ糖、
マンナンオリゴ糖

※消化吸収の良い原料
加水分解鳥タンパク、ライス、
鳥肉粉(低灰分)

推奨給餌量：

体重	1日あたり
3 kg	30 - 50 g
4 kg	45 - 60 g
5 kg	50 - 70 g
6 kg	60 - 75 g

分析値:

OM=素材そのままの状態
DM=素材を乾燥させた状態

		per 100 g OM	per 100 g DM
タンパク質	%	31,5	33,5
脂肪	%	21	22,3
粗繊維	%	2	2,1
粗灰分	%	6,5	6,9
窒素除外抽出物	%	33	35,1
水分	%	6	
乾物	%	94	
代謝可能エネルギー	MJ	1,78	1,9
代謝可能エネルギー	kcal	424	451
カルシウム	%	0,9	0,96
リン	%	0,75	0,80
マグネシウム	mg	70	74
ナトリウム	%	0,55	0,59
カリウム	%	0,50	0,53
塩化	%	0,60	0,64
硫黄	%	0,37	0,39
ビタミンA	IU	1800	1915
ビタミンD3	IU	160	170
ビタミンE	mg	18	19,1
タウリン	mg	450	478,7
リノール酸	g	4,1	4,4
カルシウム：リン比率		1,2:1	
尿pH		6,67	

推奨使用期間：1～2週間。急性の下痢から回復するまで。使用開始前に獣医師のアドバイスを受けることをお勧めします。

推奨給餌量:

ウェットフードとドライフードを組み合わせた場合。

体重	ウェットフード (1日あたり)	ドライフード (1日あたり)
3 kg	100 g	27 g
4 kg	100 g	38 g
5 kg	100 g	47 g
6 kg	100 g	56 g